

# カフティ<sup>®</sup>ポンプS用 キャリーパック<sup>™</sup> (YY-ZP102KP)

## カフティポンプSと テルフュージョン<sup>®</sup>ポンプ用チューブセットの装着方法

ご使用の前に必ずよくお読みの上、記述されている説明に従って、使用してください。



【装着図】

### 【注意】

- ・カフティポンプS及びテルフュージョンポンプ用チューブセット(フィルター付)は、それぞれの取扱説明書に記載されている説明に従って使用してください。
- ・チューブセットは、チューブの折れ曲りがないように取り扱いに注意してください。
- ・キャリーパックは常に立てた状態でご使用ください。寝かせた状態や倒立状態で使用しますと、輸液バッグ内の空気がチューブ内に入ります。
- ・キャリーパックを落としたりぶつけたりしないように注意してください。

### 【各部の名称】

チューブ固定ベルト

点滴筒ホルダ

輸液ホルダ



チューブホルダ

ポンプ収納ポケット

ガイド

- ① 輸液剤を開通させた後、チューブセットをプライミングします。キャリアパックを開け、輸液ホルダに輸液剤を入れます。



- ② 輸液ホルダの面ファスナーで輸液剤を固定します。



- ③ 輸液剤を輸液ホルダのへり(赤波線)を起点にガイドを持って折り畳みます。



輸液剤を装着したところ



【注意】  
輸液剤が1Lの場合は、両サイドにあるバンドで輸液剤が動かないように固定してください。



【注意】  
輸液剤を手前に折り畳んだ側に、なるべく液が残らないように注意してください。また定期的の確認もしてください。

④点滴筒を写真の  
向きで固定します。



⑤チューブセットの  
カセット部を  
カフティーポンプ  
にセットします。

⑥チューブセットの  
フィルター部をチューブ  
ホルダで固定します。  
更に、チューブ固定  
ベルトでチューブを留め  
ます。

チューブ固定ベルト チューブホルダ



※チューブが長すぎる場合は、  
まとめた後、チューブホルダ  
で固定してください。

フィルターの向き

エアVENT  
フィルター



**【注意】**  
チューブの折れ曲りがないことを  
確認してください。

⑦体側の接続部にチューブセットを接続し、クレンメ及び  
ワンタッチクレンメを開けます。  
カフティーポンプのスイッチを「開始」へ動かし、点滴を  
開始します。

- ⑧カフティーポンプを裏返して、ポンプ収納ポケットに入れます。

### 収納ポケット



※カフティーポンプを入れる向き

- ⑨チューブを出す部分だけは隙間をあけて、キャリーパックを閉じます。窓からカフティーポンプの動作インジケータが緑点滅していることを確認します。



窓



※付属のバンドを写真のように設定してリュックとして背負うことも可能です

- ①リングにフックをかけます。
- ②とおします。
- ③もう一方のリングにフックをかけ、バンドの長さを調整します。

カフティーポンプS 医療機器承認番号 22300BZX00129000 特定保守管理医療機器  
テルフュージョンポンプ用チューブセット(フィルター付) 医療機器認証番号 20800BZZ00553000

エア・ウォーター・メディカル株式会社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19

カフティーはエア・ウォーター株式会社の登録商標です。  
テルフュージョンはテルモ株式会社の登録商標です。  
エア・ウォーター・メディカル株式会社 2024年4月

24AW002